


杜の都 ハーフ

仙台国際ハーフマラソン大会 5.13 記録写真

SENDAI INTERNATIONAL HALF MARATHON THE22nd


2012 仙台国際ハーフマラソン大会 5.13
 SENDAI INTERNATIONAL HALF MARATHON THE22nd

感謝とともに前へ、仙台のちから。



5/10選手受付が開始。ボランティアが大会をサポート。



5/12姉妹都市等選手団市長表敬。
台南市からは、応援メッセージをいただいた。



5/11・12杜の都ハーフEXPOを市民広場で開催。
高橋尚子さんトークショーは大いに盛り上がった。



特別招待選手の記者会見。
笑顔で質問に答える藤原選手。



3選手はお互いのレースでの健闘を誓い合った。



5/13 大会当日の天気は晴れ。
参加選手にはスタート前ドリンクが振る舞われた。



5/13 8:50 晴天のもと、大会のオープニングを飾る
5kmの部がスタート!!



8:55 小学生・中学生を中心とした2kmの部が
スタート!!



フィニッシュ地点では、ゲストラナーの高橋尚子さん
がハイタッチで選手をお出迎え



2kmの部表彰式。小学生女子1位の山田桃愛さんは
母の日の最高のプレゼントができた喜びを語った。



9:03 ハーフマラソン「車いすの部」51名の選手が
力強くスタート!!



ゲストラナーの高橋尚子さんは、スターター台から
ランナーを激励した



10:05 号砲と共に、ハーフマラソン「登録・一般の部」がスタート。
参加者9,374名のランナーの夢を乗せ、新生仙台国際ハーフマラソン「杜の都ハーフ」が走りだした。



想い想いのコスチュームを身にまとい、大会を満喫するランナーも♪



男子は、ヨハナ・マイナ選手(富士通)が、序盤から抜けだし完全な独走態勢に...



チームメイトのダニエル選手(富士通)と、公務員ランナーの川内選手が、懸命にヨハナ選手を追走



第3グループは、藤原選手(ミキハウス)がレースを引っ張る



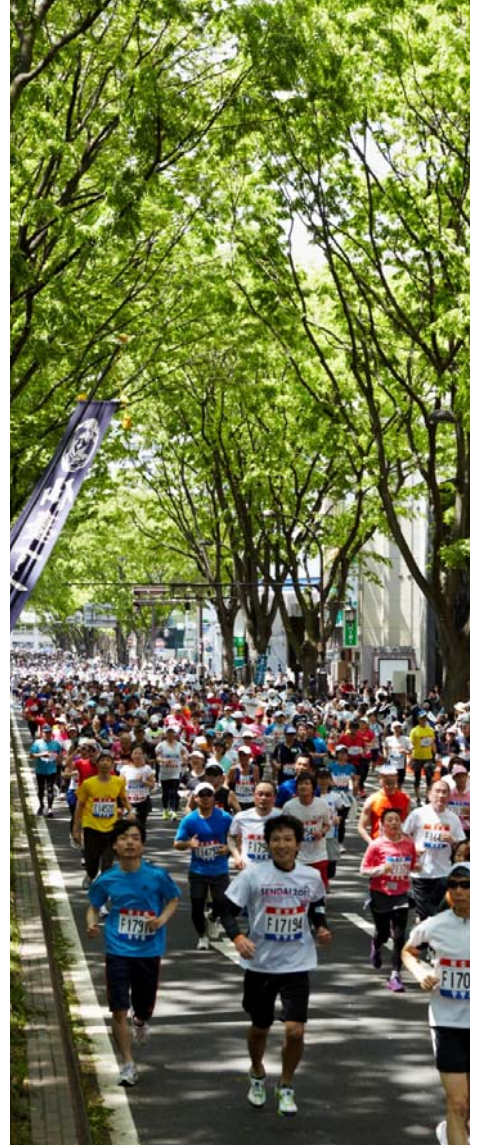
当日の気温は20℃弱。ボランティアスタッフが給水所でランナーの熱い走りをサポート!



女子は、宮内選手(京セラ)と加藤選手(Panasonic)が激しいトップ争いを展開



定禅寺通の緑地帯では、すずめ踊りでランナーを応援!!



定禅寺通のケヤキ並木のトンネルを、爽やかに走るランナー。杜の都ハーフを象徴する圧巻のシーンだ。



トップ選手とすれ違うランナーの中には、立ち止まって特等席から写真を撮り、応援をするランナーも...



注目の師弟対決は、藤原選手(ミキハウス)軍配。15km過ぎに川内選手を捉え一気にスパート!!



仙台の応援は最高!!沿道には65,000名の観衆が集い絶え間なくランナーに温かい声援を送った。

SENDAI INTERNATIONAL HALF MARATHON THE22nd



あと1kmを切った車いすの部トップ争いは、山本選手樋口選手、花岡選手による三つ巴の戦いに...



最終的に優勝争いはトラック勝負に。僅差で樋口選手を押さえた山本選手が45:28の好タイムで優勝。



最後まで優勝争いをした3選手。表彰式終了後、爽やかな笑顔で栄光を讃えあった。



ハーフ男子の部は、終始独走のままレースを展開したヨハナ選手が1:01:34の好タイムで初優勝



ロンドン五輪代表の藤原選手は、期待どおりの走りです。1:03:32の好タイムで2位(日本人1位)フィニッシュ。



男子3位争いはトラック勝負に。追いつがる川内選手をダニエル選手が僅かにかわり先着した。



ハーフ女子の部は、終盤に宮内選手を振り切った加藤選手が1:11:21の自己ベストタイムで初優勝



悲願の初優勝を狙った宮内選手だったが、1:12:07で第20回大会と同様の2位に終わった。



フィニッシュ後、TVのインタビューの応じる特別招待選手の藤原選手、川内選手



登録ハーフ男子の部、表彰式。優勝者にはスポンサーからPCが贈呈された。



フィニッシュはもうすぐ、最後の力を振り絞り競技場に向かうランナーの皆さん、ガンバレ!!



サラリーマンスタイルで見事に完走!! 笑顔でフィニッシュするランナーの皆さん



Qチャンスマイルで、最後まで大会を盛り上げてくれた高橋尚子さん。最後はランナーの皆さんと手をつなぎフィニッシュ♪ オリンピック金メダリストと一緒にフィニッシュした思い出は、一生の宝物になることでしょう



フィニッシャータオルを手にポーズを決める完走者たち。今日はおいしい一杯が飲めそう♪